

2023年度日本マスターズ水泳短水路大会 石川（金沢）会場 ＜大崎剛彦メモリアル会場＞

「2023年度日本マスターズ水泳短水路大会 石川（金沢）会場」は参加者299名となりました。多数のお申し込みありがとうございました。この大会は、石川県出身で一般社団法人日本マスターズ水泳協会前会長の大崎剛彦さんのご功績を讃えるため、「大崎剛彦メモリアル会場」として開催しています。

本競技会は、スイマーの皆さまが健康で安心して泳げる環境を作ることに全力で取り組めますが、安全な競技会の開催には、選手、チーム責任者、競技役員の皆さまの協力が必要です。ルール理解とマナーの厳守をお願いします。

参加されるすべての皆さまが本案内の内容を**必ずご確認**のうえ、前向きな姿勢で競技会運営にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

※ 大会中にテクニカルミーティングは実施しませんので、必ず本案内をご確認ください。

＜短水路大会での新型コロナウイルス感染症への対応について＞

一般社団法人日本マスターズ水泳協会より

本大会における新型コロナウイルス感染症への対応は以下のとおりとします。

- ① **健康チェックシート**：使用を終了します。
- ② **マスク**：高齢者も多く参加することから着用のご協力をお願いします。
- ③ **検温**：入場時に実施します。37.5度以上の発熱がある方は入場をお断りします。
- ④ **消毒**：入場時に実施します。その他は、必要に応じて適宜実施いたします。
- ⑤ **応援者の入場**：無観客とします（選手、チーム責任者、介助者のみの入場）。
- ⑥ **声出し応援**：引き続き控えていただくようお願いします。

1. 大会会場

「金沢プール」（公認 25m × 8レーン） 石川県金沢市磯部町ハ 55

＜アクセス＞

- ・北陸自動車道「金沢東IC」より約5分
- ・北陸鉄道浅野川線「磯部駅」より徒歩約15分
- ・JR「金沢駅」よりタクシー約10分
- ・JR「金沢駅」よりJRバス約15分「城北市民運動公園（金沢プール前）」
無料駐車場あり ※駐車場案内図参照

2. 大会日程／競技スケジュール

※ 開場時は入場口が混み合うことが予想されますので、ご自身の出場種目に合わせて来場いただくなど分散入場にご協力をお願いします。

※ 競技スケジュールはあくまで予定であり、競技の進行状況により前後します。オンタイム進行を基本としますが、進行が早まった場合 20 分までは繰り上げます。

駐車場開門時間	7 : 00
開 場	8 : 15
メインプールアップ	8 : 15 ~ 9 : 15
公式スタート練習	8 : 45 ~ 9 : 15

4 月 9 日 (日)					
No	種 目	競技予定	No	種 目	競技予定
1	女子 200m個人メドレー	9 : 30	20	女子 100m自由形	12 : 58
2	男子 200m個人メドレー	9 : 40	21	男子 100m自由形	13 : 04
3	女子 200m自由形	9 : 52	22	女子 100m背泳ぎ	13 : 11
4	男子 200m自由形	10 : 02	23	男子 100m背泳ぎ	13 : 15
休憩10分			24	女子 100m平泳ぎ	13 : 21
5	女子 4×25mメドレーリレー	10 : 28	25	男子 100m平泳ぎ	13 : 27
6	男子 4×25mメドレーリレー	10 : 32	26	女子 100mバタフライ	13 : 35
7	女子 25m自由形	10 : 35	27	男子 100mバタフライ	13 : 42
8	男子 25m自由形	10 : 41	休憩10分		
9	女子 25m背泳ぎ	10 : 45	28	混合 4×50mフリーリレー	13 : 55
10	男子 25m背泳ぎ	10 : 49	29	女子 50m自由形	13 : 59
11	女子 25m平泳ぎ	10 : 52	30	男子 50m自由形	14 : 04
12	男子 25m平泳ぎ	10 : 57	31	女子 50m背泳ぎ	14 : 11
13	女子 25mバタフライ	11 : 01	32	男子 50m背泳ぎ	14 : 16
14	男子 25mバタフライ	11 : 04	33	女子 50m平泳ぎ	14 : 20
休憩10分			34	男子 50m平泳ぎ	14 : 26
15	混合 4×50mメドレーリレー	11 : 18	35	女子 50mバタフライ	14 : 34
16	女子 4×200mフリーリレー	11 : 23	36	男子 50mバタフライ	14 : 35
17	男子 4×200mフリーリレー	11 : 38	休憩10分		
休憩45分			37	女子 4×25mフリーリレー	14 : 50
18	女子 100m個人メドレー	12 : 37	38	男子 4×25mフリーリレー	14 : 53
19	男子 100m個人メドレー	12 : 47	競技終了 14 : 55		

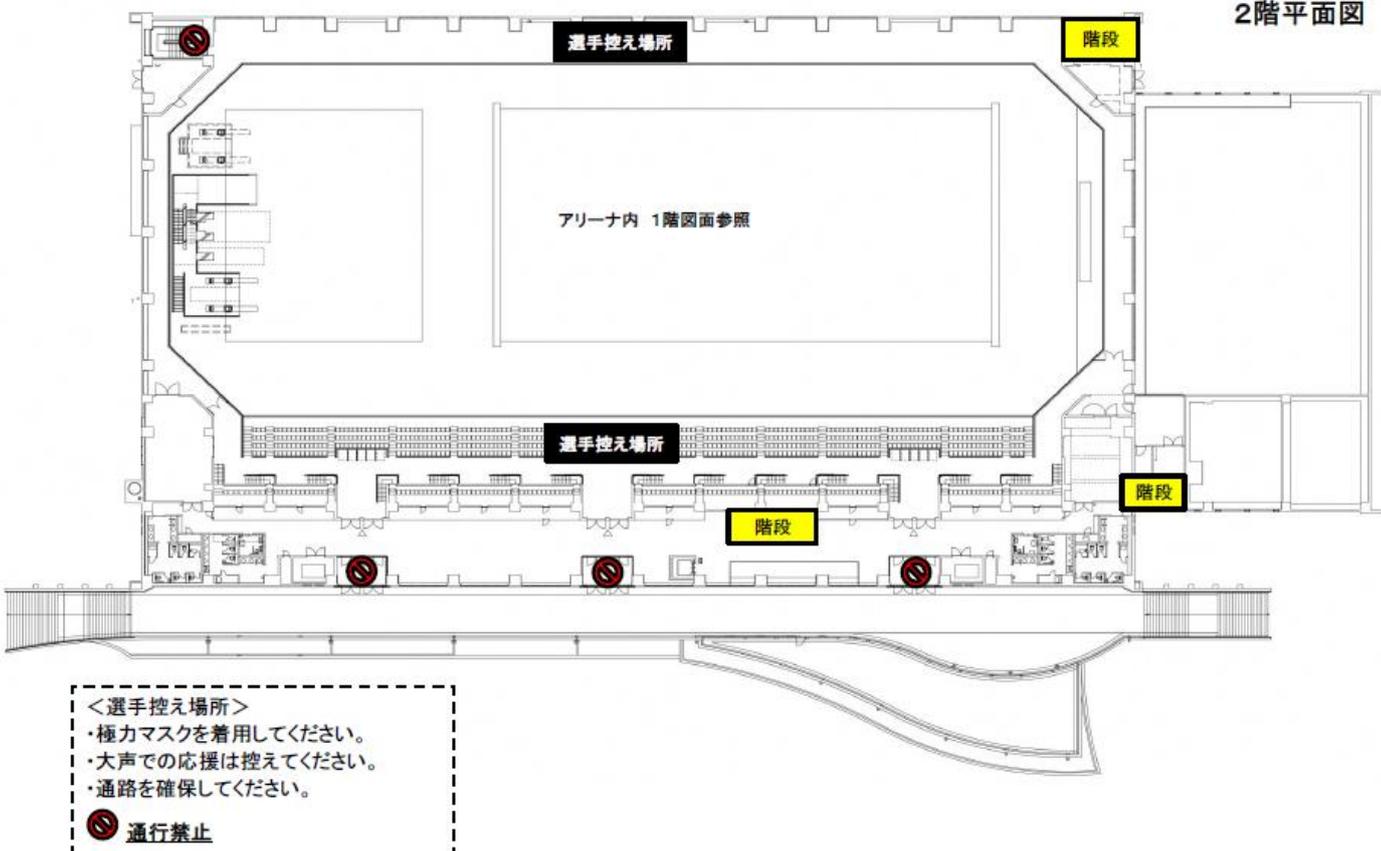
リレーオーダー変更届 ※提出先はリゾリューション					
No	種 目	締切時間	No	種 目	締切時間
5	女子 4×25mメドレーリレー	9 : 30	17	男子 4×200mフリーリレー	10 : 00
6	男子 4×25mメドレーリレー	9 : 30	28	混合 4×50mフリーリレー	12 : 00
15	混合 4×50mメドレーリレー	10 : 00	37	女子 4×25mフリーリレー	12 : 00
16	女子 4×200mフリーリレー	10 : 00	38	男子 4×25mフリーリレー	12 : 00

3. 会場案内図

1階平面図



2階平面図



4. IDカード

- (1) 参加選手は各チームへ送付する ID カード（1 人 1 枚）を必ずお受け取りください。チーム責任者は必ず各選手にお渡しください。
ID カードは参加選手であることを証明する大切なものです。入場、招集受付、賞状受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、**必ず持参し**、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- (2) 「ID カード」を紛失および忘れた場合は大会受付にて再発行を受けてください。再発行料として 500 円が必要です。なお、開場時にお忘れの場合、出場確認・ID 再発行にお時間をいただきますのでご了承ください。
- (3) 各チームへ「引率責任者票」を 1 枚送付します。会場への来場は引率責任者票をお持ちの方に限ります。なお、引率責任者票の再発行は行えませんので紛失等にはご注意ください。
※ 引率責任者は、18 歳以上のチーム関係者に限ります。競技会当日に主催者とチームの窓口となる方としてください。
※ 小学生以下のお子様の同伴は認めます。
- (4) エントリー時に介助者の申請のあったチームには「介助者票」を送付します。障がいをお持ちの方などの介助者として同行できるのは介助者票をお持ちの方に限ります。なお、介助者票の再発行は行えませんので紛失等にはご注意ください。

5. 会場入退館

- (1) 入場口にて ID カードチェック、検温、手指の消毒、内履きへの交換を行います。
※ 全館下足禁止です。内履き及び下足を入れる袋を持参し、入場口で履き替えてください。
- (2) 以下に該当する方は入場できません。
 - ① 大会当日と直前 7 日間において以下の事項に該当する方
 - 37.5 度を超える発熱がある
 - 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状がある
 - だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある
 - 嗅覚や味覚の異常がある
 - 身体が重たく感じる、疲れやすい等の症状がある
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - 過去 7 日間以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある
 - ② 入場時の検温により 37.5 度以上ある方
 - ③ ID カードの提示がない方（応援者、付添者、観覧者は入場できません。）
- (3) 再入場には ID カードが必要となりますので、必ず ID カードをお持ちのうえ外出してください。

6. 競技方法

- (1) 本大会は、一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。
- (2) 組み分けは、男女別（混合リレーを除く。）で、原則として年齢区分別に高年齢から低年齢へ、エントリータイムの遅い順に行います。
- (3) バックプレート付スタート台及びバックストロークレッジを使用します。バックプレート及びバックストロークレッジの調整は、レーンに入った後、速やかに行ってください。
また、バックストロークレッジを使用しない場合は、折返監察員に申し出てください。
- (4) メインプールの水深は 1.6m です。各レーンへの水深台の設置はありませんのでご注意ください。

< 水着の規定 >

- (1) 一般社団法人日本マスターズ水泳協会が公表している水着規定（水着の取り扱いについて）に準じます。マスターズ水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。

- (2) 日本新記録・世界新記録の公認には、国際水泳連盟（WORLD AQUATICS、旧 FINA）承認水着の着用が必要です。
- (3) ネックレス、ブレスレットおよび鼻栓は使用・着用できますが、パワーバンドと判断されるもの（ファイテンやパワーバランス）は使用・着用できません。また、デザイン等で危険が想定される装飾品（石が付いているものなど）については安全上、使用を控えてください。

< スタート >

- (1) マスターズ水泳では背泳ぎ以外の種目は、①スタート台上、②プールデッキ、③水中から、スタートすることができます。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全上の理由により、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (2) 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並んでください。折返監察員による名前の確認は行いませんので、間違いのないようにレーンへお入りください。

※ 荷物について（競技終了後の荷物の取り違えにご注意ください。）

- ① 個人種目：50m以上
- 各レーンに設置されている脱衣カゴへ入れてください。衣類などは直接脱衣カゴへ入れることのないよう袋やバッグへまとめてください。
 - レーンに入った後にマスクを外してください。外したマスクは直接脱衣カゴには入れず、荷物と一緒にまとめてください。
- ② 個人種目：25m
- IDカードとマスク（+両方を入れることができる袋も必ずお持ちください）のみで招集へお越しください。
 - 招集受付後、競技役員の指示に従いIDカードとマスクを指定のカゴに入れてください。
- ③ 4×25mのリレー種目
- 第1・3泳者：荷物は各レーンに設置されている脱衣カゴへ入れてください。
 - 第2・4泳者：招集所内で荷物をまとめ、第1・第3泳者へ預けてください。終了後は、脱衣カゴよりチームの荷物をお取りください。

< プールからの退水方法 >

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者を妨害することのないよう注意しながら、横から退水してください。
- (2) 1～4レーンの泳者は0レーン側、5～8レーンの泳者は9レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。

7. ウォーミングアップ

大会期間中のウォーミングアップ時間は下表のとおりです。

	ウォーミングアップ	公式スタート練習
メインプール	8:15 ～ 9:15 ダッシュ専用：8・9レーン	8:45 ～ 9:15 全レーン
多目的プール	8:15 ～ 競技終了	
サブプール	8:15 ～ 競技終了	
ダイビングプール	使用できません	

- ※ 安全上、パドル・フィン・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。
- ※ ダッシュレーン及び公式スタート練習は、スタート側からの一方通行とします。指定レーン変更の場合は、当日通告より発表します。なお、公式スタート練習はスタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。

8. 招 集

- (1) 招集は多目的プール横にて行います。IDカードをお持ちのうえ、お越してください。
- (2) 招集待機場所へは自身の出場する種目・組の4組前まで(25m種目は6組前まで)を目安にお越してください。密を避けるため、指定組数より早く待機場所へ集まることはお控えください。
200m個人メドレーの招集は9:15に開始します。
- (3) 招集では、以下の手順で受付をします。
 - ① 「種目名・組・選手名」がスクリーンに表示されます。
 - ② 自身の出場する組が表示されたら直ちに招集員にIDカードを提示して出場チェックを受けてください。
 - ③ 水着の確認を受けて、指示に従い並んでください。※ 組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となりますので、忘れないようご注意ください。
- (4) 出場チェックを済ませないといかなる理由であれ棄権となり、出場ができません。
- (5) 25m種目出場者が招集に持ち込めるのはIDカードとマスク(+両方を入れることができる袋も必ずお持ちください)のみとなります。衣類は必ず脱いでからお越してください。

9. リレー種目

- (1) リレーオーダーを変更するリレー出場チームは、競技当日に引率責任者またはリレーチームの代表者が、締切時間までにリゾリユーションへ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。
※ 変更は、締切時間内に1回のみとなります。締切後の変更は認められません。
※ 種目、年齢区分の変更はできません。
※ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず1人1回しか出場できません。
- (2) 招集所へは、「IDカード」をお持ちのうえ4名揃ってご集合ください。4名揃わないと招集を受けることができません。
- (3) 第2泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、「11. 申告」に従い、リゾリユーションへご申告ください。

10. 表 彰・記 録

- (1) 出場選手全員に参加賞を授与します。大会期間中に大会受付にてIDカードを提示し、チームごとにお受け取りください。その際、予約プログラムもお渡しします。
- (2) 公認された記録は、(一社)日本マスターズ水泳協会ホームページに会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。
- (3) 各種目・各年齢区分の個人種目1~8位、リレー種目1~3位に賞状を授与します。ランキング発表後、大会受付横にてIDカードを提示してお受け取りください。
- (4) マスターズ水泳日本新記録及び世界新記録樹立者には、プールサイドにて表彰式を行い、日本新記録証並びに世界新記録証及び記念品を授与します。表彰時間は、新記録樹立後に競技役員よりご案内します。
- (5) 日本新記録・世界新記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類*のコピーが必要になりますのでご用意ください。なお、過去に日本新記録・世界新記録を樹立し、(一社)日本マスターズ水泳協会へ提出履歴のある方は不要です。
※ 世界新記録：パスポート、住民票(3か月以内のもの)
※ 日本新記録：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票(3か月以内のもの)

11. 申 告/異議申し立て

< 申告 >

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の1時間前までにリゾリユーションへ申告してください。
お申し込み時に申告された方で、当日再確認の連絡を受けている方もリゾリユーションへお越してください。

- (1) テープ等をされる方
提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です。 >

- ※ 競技規則上、テープ等は認められません。
 - ※ やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でお越してください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません。）。
- (2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方
提出書類：出場申告用紙 ＜審判長の確認が必要です。＞
※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。
- (3) 出場に介助が必要な方
提出書類：出場申告用紙
※ チームにて介助者の対応をしてください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先して介助してください。
- (4) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
提出書類：出場申告用紙
※ 申告せずに水中からスタートした場合は失格となります。
※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第2泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。
- (5) 世界記録挑戦時にレース中の挑戦コールを希望する方
提出書類：世界記録申請用紙

< 異議申し立て（抗議） >

異議申し立ては、チームの責任者が行ってください。選手本人からの申し立ては受け付けられません。競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のあるときはそのランキング発表後 30 分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料 10,000 円を添えてリゾリューションにご提出ください。抗議書の内容を大会総務で裁定します。抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は、審議の資料として採用できかねます。

その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、リゾリューションにお申し出ください。

12. 施設使用上の注意

- (1) 会場内の動線・使用禁止エリアなどのルールを守ってご利用ください。
- (2) ごみは各自でお持ち帰りください。
- (3) 会場内での盗難等については一切責任を負えません。
- (4) 下記のことは禁止します。
 - ① 火気の使用
 - ② 喫煙（公園敷地内すべてが禁煙となります。）
 - ③ 会場内外でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用
 - ④ ビン類、カン類、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み
 - ⑤ 会場内電源を使用しての電気機器の充電・使用

< 観覧席・控え場所の利用について >

- (1) 観覧席・ウッドデッキは譲り合ってご利用ください。場所取り（イスの確保）は禁止とします。
- (2) チーム旗の掲出は可能です。
- (3) 控え場所の敷物可能エリアは各チームで譲り合ってご利用ください。その際、非常口や動線等の確保にご協力ください。

< 更衣室の利用について >

- (1) 更衣は必ず更衣室で行い、更衣後は速やかにご退室をお願いします。なお、更衣室は男女それぞれ

2か所ありますので、分散利用にご協力ください。

- (2) 更衣後の荷物は更衣室内に置かず、各自またはチームで管理してください。長時間置かれている荷物は競技役員が撤去します。
- (3) 1名での参加などやむを得ない場合に限り、更衣室内のロッカーを有料(1,000円/1回)で貸し出します。希望者は別紙「有料ロッカー使用申込書」を確認・記入のうえ、大会受付にてお手続きください。ロッカーの数には限りがあるため使用できない場合があることを了承ください。

13. 健康管理

- (1) 大会期間中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。
水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (2) 会場内で体調不良や怪我をした場合は、医務室・救護席にて応急処置を行います。
- (3) 当日、自身の体調に不安を感じたときには来場をお控えください。到着後に体調に不安を感じることがないように、来場前の判断は慎重にお願いします。
- (4) 別紙「レース前の安全確認」は必ず選手全員が確認ください。
- (5) マスターズ水泳キーワード9の実践をお願いします。
- (6) 大会中、医師により出場停止を勧告された場合は、その指示に従ってください。

14. その他

- (1) お帰りの際は忘れ物のないようにご注意ください。競技終了後に残った忘れ物は廃棄処分します。
- (2) お申し込み時に申告の大会当日緊急時の連絡先(選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号)は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者(引率責任者)も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ① 責任者が会場へ同行される場合
出場者全員の緊急時の連絡先を把握しお持ちください。
 - ② 責任者が会場へ同行されない場合
大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるようご準備ください。
- (3) 会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (4) 社会情勢及び天変地異等の不可抗力により中止となった場合、一切の返金はありません。
- (5) 個人情報及び肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報及び肖像の取り扱いについては以下のとおりです。
 - ① 個人情報
 - ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・ 競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。
 - ② 肖像
 - ・ 大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
 - ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
 - ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は主催者ならびに主管団体に帰属します。
- (6) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場内BGMをそのまま使用して公開すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。なお、撮影許可は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

◆参加者の皆様へ必ずお渡しいただき、下記「安全確認」の実践をお願いします。

(公財)日本水泳連盟医事委員会
日本水泳ドクター会議
(一社)日本マスターズ水泳協会

事故が起こってからでは遅すぎる・・・

「レース前の安全確認」

近年、マスターズ水泳では重大事故が発生しており、選手自身の過信や無理が原因だと思われるケースが多数見受けられます。健康な状態でも、体調は日によって違いますが、睡眠不足、二日酔い、風邪ひきなどを軽くみてレースに出場すると事故につながる可能性が高くなります。

以下の項目を確認いただき、体調が少しでもおかしいと感じるときは、迷わずに棄権することをお勧めします。

健康で楽しいマスターズ水泳を長く続けるために、泳ぐ前には身体の調子を自分で確かめましょう！

<近年起こった重大事故例>

1. 65歳男性

レース出場前に背中に凝りがあり痛みもあったため、医務室にてドクターに相談した。診断の結果、緊急性の高い疾病が疑われ、直ちに病院へ救急搬送され、大動脈解離で入院となった。

2. 55歳女性

レース後気分が悪くなり動けなくなった。意識が朦朧として呼びかけに答えられないため、病院へ救急搬送された。高血圧の既往歴があり、睡眠不足のうえに朝食を摂取しないまま競技に臨むというコンディション不良が原因だった。

<大会までの体調は大丈夫ですか？>

1. 定期的な練習を必ず行いましょう。練習をせずにいきなり大会に出場すると思わぬ事故が待っています。日頃の練習があつてこそ楽しいレースができます。
2. 特に風邪、睡眠不足、二日酔い、疲労には気をつけて、規則正しい生活を心がけてください。

<レース前に守っていただきたいこと>

1. アルコールは禁物です。前日に飲み過ぎると血液の濃度が高くなり、レース中の心拍数と血圧が普段よりも上がります。また、血液が濃い状態のときは障害や事故が起こりやすくなります。
2. 睡眠不足も体調に大きく影響します。十分な睡眠をとってレースにのぞんでください。
3. 事故予防標語「マスターズ水泳キーワード9」の実践をお願いします。

<レース当日の体調確認>

1. 準備体操・ウォーミングアップは、十分に行いましょう。
2. タイム、順位にこだわらず、マイペースで無理せず泳ぎましょう。
3. もし体調が悪いときは棄権しましょう。
4. レースが終わった後は必ずクーリングダウン。水に体を浮かせ、ゆっくり泳ぎましょう。
5. 水分不足に注意。長い時間屋内プールにいると、かなり汗をかいているものです。こまめに水分をとりましょう。

<こんな時は要注意！>

- ◎ 呼吸が苦しい、胸が苦しい・痛い、疲労感（体がだるい）、めまい、吐き気、筋肉・関節の痛み等がある時は、レース前に必ず医務室でドクターに相談してください。

(次項「マスターズ水泳キーワード9&BLSイメージ」もご確認ください)

マスターズ水泳 キーワード9

マ
ス
タ
ー
ズ
す
い
え
い
 マイペース ゆうゆう大きな ストローク
 進んで受けよう メディカルチェック
 タイムより 楽しい水泳 健康づくり
 (ア)頭を使って 泳ぎの工夫
 ずっと前の 若さと力 あてにせず
 睡眠 食欲 体調チェック
 いつも練習 あってこそ 楽しいレース
 エイここで 退く勇気が 大人の水泳
 いい笑顔 気力も充実 輝く高年

公益財団法人 日本水泳連盟医事委員会
 日本水泳ドクター会議
 一般社団法人 日本マスターズ水泳協会

仲間を救うのは仲間

①反応(意識)の確認

呼びかけても意識がない!

協力者をお願い

119番通報
AEDをお願い

②呼吸の確認

普段通りの呼吸をしていない!

③胸骨圧迫30回押す

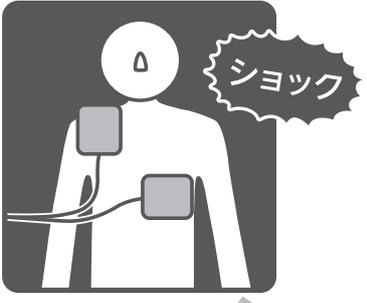
強く 速く 絶え間なく
 約5cm
 1分間に100~120回の
 タイミング

④人工呼吸2回

できない場合は胸骨圧迫のみ

AED

- ①フタを開ける
- ②衣服を取り除く
- ③パッドを張る
- ④「ショックが必要」からのショックボタン


呼吸がなければ
胸骨圧迫続けて

<日本マスターズ水泳短水路大会石川（金沢）会場>

貴重品ロッカー使用申込書

主催者記入欄			
ロッカー番号	団体更衣室	男子	
		女子	
	一般更衣室	男子	
		女子	

使用料	1,000 円
-----	---------

下記<確認事項>を了承のうえ申請します。

※太枠内を必ず記入のこと。

チームID		チーム名	
使用者名		ロッカー種別	男性 女性
電話番号	クラブ・自宅・会社		

<確認事項>

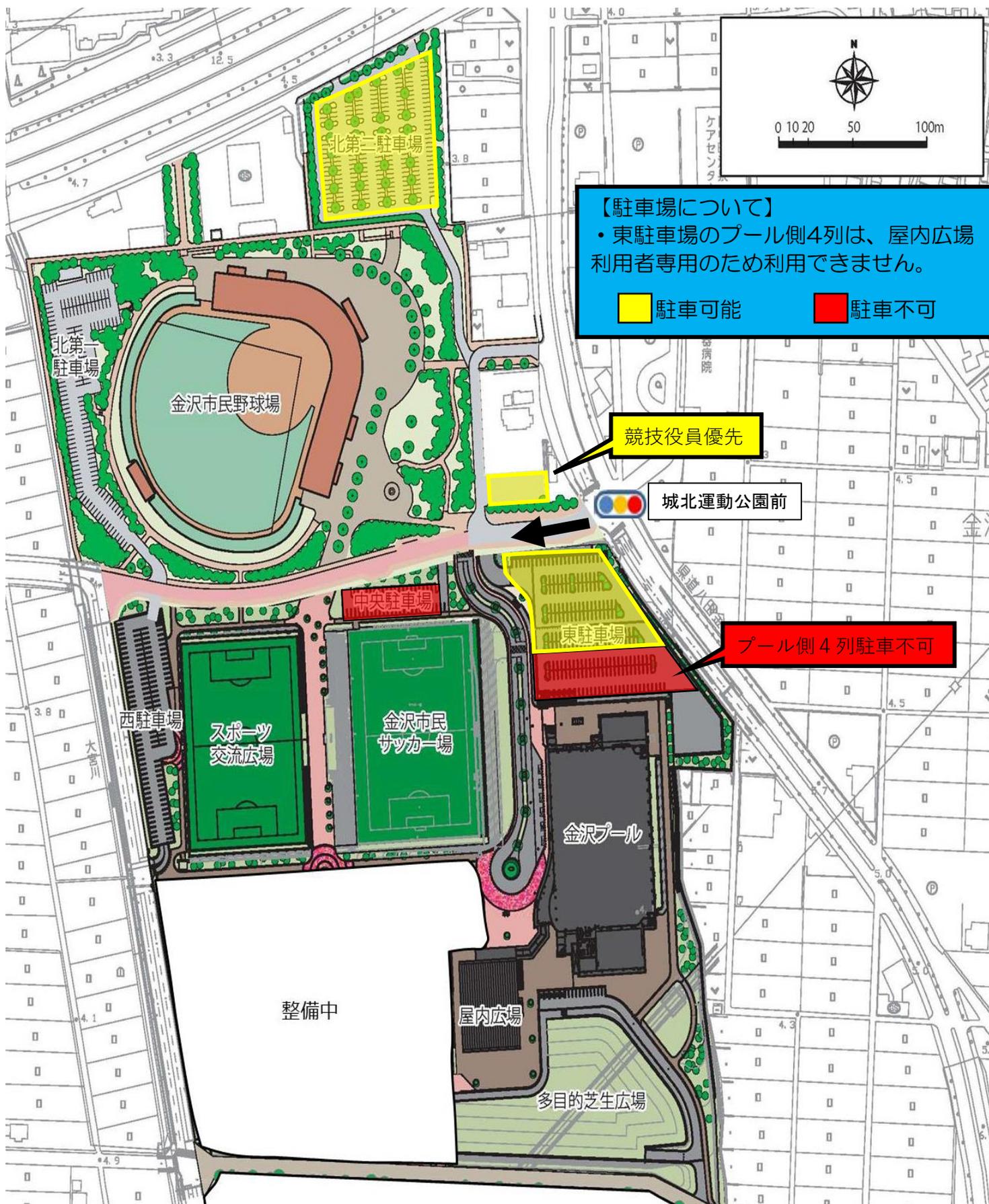
○ロッカーキーと同じ番号の更衣室ロッカーを使用してください。ロッカー番号は指定できません。

○返却の際は必ずロッカーを施錠し、使用者本人が返却してください。

○紛失・破損した場合は、修理費として5,000円を請求します。

○数に限りがあるため、使用できない場合があります。

駐車場案内図



【駐車場について】
・東駐車場のプール側4列は、屋内広場利用者専用のため利用できません。

■ 駐車可能 ■ 駐車不可

競技役員優先

城北運動公園前

プール側4列駐車不可